

平成21年4月8日

各位

上場会社名 シャープ株式会社
 代表者 取締役社長 片山 幹雄
 (コード番号 6753)
 問合せ先責任者 取締役兼執行役員 経理本部長 大西 徹夫
 (TEL 06-6621-1221)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,900,000	△30,000	△50,000	△100,000	△90.87
今回発表予想(B)	2,850,000	△60,000	△90,000	△130,000	△118.13
増減額(B-A)	△50,000	△30,000	△40,000	△30,000	
増減率(%)	△1.7	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	3,417,736	183,692	168,399	101,922	93.17

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,250,000	△50,000	△65,000	△95,000	△86.32
今回発表予想(B)	2,230,000	△85,000	△100,000	△125,000	△113.58
増減額(B-A)	△20,000	△35,000	△35,000	△30,000	
増減率(%)	△0.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	2,768,797	120,947	116,262	80,737	73.80

修正の理由

世界同時不況により事業環境が悪化する中、液晶テレビや液晶パネルの流通在庫圧縮、並びに液晶工場再編に伴う事業構造改革について追加対策を実施したことなどから、上記の通り、連結および個別業績予想を修正するものです。これら対策や、堺の液晶新工場を前倒して10月から稼働させること等により、液晶テレビや液晶事業を中心に今後の収益改善と事業拡大を図ってまいります。

なお、上記修正には、株式相場の低迷による投資有価証券評価損の増加分も含んでおります。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上